

令和7年度青森市指定管理者選定評価委員会 会議概要
（「指定管理者候補者選定」に係る審査）

1 開催日時 令和7年10月8日（水） 14:00～14:45

2 開催場所 青森市役所 議会棟4階 第1委員会室

3 対象施設 浅虫温泉森林公園

4 出席者等

(1) 選定評価委員 委員長 沢木正明（企画部次長）
副委員長 越後谷和人（総務部次長）
委員 池田享誉（青森公立大学准教授）
委員 福島清裕（福祉部次長）
委員 太田直樹（こども未来部次長）
委員 角田毅（教育委員会事務局教育次長）
委員 松本博子（東北税理士会青森支部税理士）※欠席

(2) 施設所管課（農林水産部農地林務課）

課長 加藤幸樹
主幹 工藤伸彰
主事 奈良洲都

(3) 制度所管課（企画部行政資産経営課）

課長 岩渕寿哉
主幹 長内寛幸
主査 櫻田博光
主事 佐々木優香

5 審査結果

(1) 指定管理者候補者

- ・名称 一般社団法人浅虫温泉観光協会
- ・住所 青森市大字浅虫字蛭谷70番地
- ・代表者 代表理事 中村 彰利

(2) 指定期間

令和8年4月1日から令和13年3月31日まで（5年間）

(3) 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた得点（81.83点）が最低基準点（71点）以上を獲得していること。

6 主な質疑内容

【環境保全、負荷低減への取組】

委員：先程の応募者からの説明の中でゴミの不法投棄などを未然に防ぐため、園内の巡回業務を定期的実施していると話をした後、他にも大事にしていることがあると言っていたが、それは何か。

応募者：浅虫温泉森林公園には遊歩道があるため、開園前に雪の重みで倒木が多々発生するが、利用者が安全で快適に過ごせるように倒木処理を自前で行っている。自前で処理出来ないような大きな木の場合は、農地林務課（施設所管課）に確認した上で、外部へ処理を依頼している。

【来園者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業】

委員：クアオルト健康ウォーキングについての説明があったが、行政との連携はあるのか。

応募者：健康づくり推進課が行ったQOL健診と一体で実施したところ、好評であり、来年度からは年3回程度実施したいと健康づくり推進課から依頼されている。

【市民の平等な利用を確保するための方針】

委員：運動広場やテニスコート利用時の予約受付時において、予約が重複した場合などのように対応するのか。

応募者：これまでは予約の重複は無かったが、基本的には先着順と考えている。

【財務の健全性】

委員：決算報告書（R6.4.1～R7.3.31）の正味財産期末残高が、前年度と比較し大幅に減っているが、その原因は何か。

応募者：主な原因は昨年度まで実施していた花火大会である。昨年の花火大会は午前中、土砂降りの雨となり、その後昼過ぎから天候が回復したものの、有料観覧席や駐車場代の収入が伸びずに赤字となったもの。今年度は新聞報道にもあった通り、当協会主催による花火大会は中止したが、浅虫地区の団体がクラウドファンディングにより実施している。今後については、当協会主催で花火大会を実施しない限り、正味財産期末残高が大幅に減ることは無いと思われる。

【管理運営全般について】

委員：現在、指定管理業務をしている一般社団法人浅虫温泉観光協会に関する苦情はあったか。

施設所管課：そのようなことは全くない。

【指定管理料基準額について】

委員：「指定管理料基準額の人件費」について閉園期間中の人件費は積算されているのか。

施設所管課：積算されていない。

青森市指定管理者選定評価委員会審査結果

1 対象施設

- (1) 施設名 浅虫温泉森林公園
 (2) 所在地 青森市大字浅虫字馬場山1-7

2 選定方法

(1) 選定基準及び配点

項目	選定基準	配点
1 管理運営全般について (30点)		
a. 管理運営方針	・管理運営方針が施設の設置目的に合致しているか ・市の求めに柔軟に対応できるか	10点
b. 同種の施設管理業務の実績	・同種の施設管理業務の実績があるか	5点
c. 地域や関係団体との連携	・交流、協力に対し積極的か ・具体性があるか	5点
d. 財務の健全性	・団体の財務状況は良好か	10点
2 管理について (50点)		
a. 地元雇用への配慮	・市内在住者の雇用について配慮があるか	5点
b. 職員等の配置計画	・職員の適正配置がなされているか ・同種の施設管理の経験者はいるか	5点
c. 職員の雇用・労働条件について	・職員の雇用・労働条件の向上に努めているか	5点
d. 職員等の研修計画	・職員の育成に方向性があるか ・職員研修の内容及び回数は適切か	5点
e. 施設管理計画	・管理保守点検業務が適切に行われているか	10点
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	・的確な対応であるか ・事故防止に向けて取り組んでいるか	5点
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	・個人情報保護の職員への周知方法が適切か ・具体的な保護策を講じ、内容が適切か	5点
h. 環境保全、負荷低減への取組	・環境保全の職員への周知方法が適切か ・具体的な取組案があり、内容が適切か	5点
i. 福祉に関する取組	・障がい者等への対応は適切か ・障がい者の雇用に取り組んでいるか	5点
3 運営について (40点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	・平等な利用確保の方針は明確か	5点
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	・要望を運営に反映する工夫がされているか ・現実的な手法であるか	5点
c. サービス向上の対策	・利用者に対するサービス向上が見込まれるか ・苦情処理の体制は明確か ・定期的な自己評価を行うか	10点
d. 来館者を増加させるためのPR及びイベントの実施計画又は自主事業	・利用促進策は具体的であり、実現可能か(d-1:10点) ・自主事業の内容が具体的で、効果が見込めるか(d-2:10点)	20点
4 応募団体について (5点)		
本店の所在地	・市内に本店を有する者であるか	5点
5 効率性について (30点)		
収支計画	・経費の額が妥当であるか ・経費の縮減等に係る方策が工夫されているか	30点

(2) 個別項目採点基準 (※「1-d 財務の健全性」、「4 応募団体について」、「5 効率性について」を除く)

配点	
10点	<p>大変よい よい 普通 (標準的) やや不十分 不十分 全く不十分</p> <p>10 8 6 4 2 0</p>
5点	<p>大変よい よい 普通 (標準的) やや不十分 不十分 全く不十分</p> <p>5 4 3 2 1 0</p>

■ 「1-d 財務の健全性」の採点基準

① 当期利益 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

② 利益剰余金 (5点満点) (標準例)

区分	3年ともマイナス	2年間マイナス (1年間プラス)	1年間マイナス (2年間プラス)	3年ともプラス
点数	0	1	3	5

指定期間中における指定管理団体の経営状況悪化等を理由とした辞退を未然に防ぎ、安定的に管理運営を行うことができる候補者を選定する観点から、直近の3事業年度に一度でも債務超過 (貸借対照表において純資産の部の合計額がマイナス) の状態がある団体については応募資格がないものとします。

また、直近の事業年度において利益剰余金 (当期利益の積み上げ) がマイナスの場合は、審査の結果失格とする場合があります。

■ 「5 効率性について」の採点基準

効率性についての点数 = {①基本点 + 経費縮減の配点 (②経費縮減率 × ③1%あたりの配点)} × ④管理運営全体 (効率性の項目を除いた全項目) の獲得点の割合

① 基本点 = (配点 / 2)

② 経費縮減率 = {1 - (指定管理料提案額) / (指定管理料基準額)} × 100

③ 1%あたりの配点 = {(配点 / 2) / 20}

④ 管理運営全体の獲得点の割合 = {管理運営全体の獲得点 / (管理運営全体の配点 / 2)}

<参考>基本点+経費縮減の配点について {①+ (②×③)}

経費縮減率 (%)	20	15	10	5	0
基本点+経費縮減の配点 {①+ (②×③)}	30	26.25	22.5	18.75	15

- ・経費縮減率は最大20%とします。
- ・1%縮減で、基本点に0.75点加算され、最大30点となります。
- ・得点に小数点以下の端数が生じた場合は小数点第3位を四捨五入します。
- ・指定管理料基準額は上限額であることから提案額が指定管理料基準額を上回る場合は失格となります。

○最低基準点について

最低基準点の設定について、業務の質を一定以上に維持する観点から、

- ・選定基準項目のうち「4 応募団体について」及び「5 効率性について」を除き、
 - ・選定基準項目のうち「1-d 財務の健全性」における配点のうち50%に当たる点数と、
 - ・それ以外の選定基準項目をすべて「普通」とした点数
- の合計71点を最低基準点とし、応募者の合計得点がかこれに満たない場合は失格となります。

(3) 青森市指定管理者選定評価委員会委員

委員長	沢木正明	企画部次長
副委員長	越後谷和人	総務部次長
委員	池田享誉	青森公立大学准教授
委員	福島清裕	福祉部次長
委員	太田直樹	こども未来部次長
委員	角田毅	教育委員会事務局教育次長

(4) 青森市指定管理者選定評価委員会開催日 令和7年10月8日(水)

3 応募団体名 一般社団法人浅虫温泉観光協会

4 審査結果

項目	配点	候補者
1 管理運営全般について (30 点)		
a. 管理運営方針	10 点	7.00
b. 同種の施設管理業務の実績	5 点	5.00
c. 地域や関係団体との連携	5 点	3.83
d. 財務の健全性	10 点	6.00
2 管理について (50 点)		
a. 地元雇用への配慮	5 点	5.00
b. 職員等の配置計画	5 点	3.17
c. 職員の雇用・労働条件について	5 点	3.17
d. 職員等の研修計画	5 点	3.00
e. 施設管理計画	10 点	7.00
f. 防犯、防災、緊急時の対応に関する取組	5 点	3.33
g. 個人情報保護の取扱いに関する取組	5 点	3.33
h. 環境保全、負荷低減への取組	5 点	3.17
i. 福祉に関する取組	5 点	3.00
3 運営について (40 点)		
a. 市民の平等な利用を確保するための方針	5 点	3.00
b. 利用者等の要望等の把握と反映方法	5 点	3.00
c. サービス向上の対策	10 点	6.50
d. 来館者を増加させるための PR 及びイベントの実施計画又は自主事業	20 点	13.33
4 応募団体について (5 点)		
本店の所在地	5 点	5.00
5 効率性について (30 点)		
収支計画	30 点	20.84
合計点	155 点	107.67 点
最低基準点	71 点	81.83 点

5 指定管理者候補者

- (1) 名 称 一般社団法人浅虫温泉観光協会
- (2) 住 所 青森市大字浅虫字蛸谷 70 番地
- (3) 代 表 者 代表理事 中 村 彰 利

6 指定期間 令和 8 年 4 月 1 日 から 令和 1 3 年 3 月 3 1 日 まで (5 年間)

7 選定理由

- ・応募資格を満たしていること。
- ・「応募団体について」及び「効率性について」を除いた点数 (81.83 点) が最低基準点 (71 点) 以上を獲得していること。